

AIoTクラウドのアルコールチェック管理サービス『スリーゼロ』が パイオニア社のクラウド型運行管理サービス「ビークルアシスト」に採用 9月28日より同社のオプションサービス「スリーゼロ for ビークルアシスト」 として提供開始

～運行管理機能とアルコールチェック管理機能の統合により車両管理業務をさらに効率化～



アルコールチェック管理サービス
スリーゼロ
for Vehicle Assist

株式会社AIoTクラウドが提供するアルコールチェック管理サービス『スリーゼロ』を活用したサービスが、パイオニア株式会社が提供するクラウド型運行管理サービス「ビークルアシスト」のオプションサービスとして採用されました。アルコール検知器連携機能を備えた新オプションサービス「スリーゼロ for ビークルアシスト」は、本日9月28日、パイオニア株式会社より提供が開始されます。

道路交通法施行規則の改正により2022年4月に施行された「白ナンバー事業者へのアルコールチェック義務化」に対応するため、社用車を使用する企業および安全運転管理者の負担が増えています。パイオニア株式会社が提供する「ビークルアシスト」に当社のアルコールチェック検知器連携機能を備えたオプションサービスが組み込まれることで、さらなる車両管理業務を効率化と、企業および安全運転管理者の負担軽減を実現します。

当社では、今後もさまざまなサービスと連携を図ることで、事業者のアルコールチェック管理業務の効率化をサポートし飲酒運転撲滅に貢献してまいります。

スリーゼロ for ビークルアシストの特長

■さまざまなアルコール検知器に対応 (2022年9月28日時点で50機種に対応)

検査数値の手入力が不要な2種類の方法をサポート

- ・スマートフォンのカメラで検査数値を自動で読み取り(OCR機能)
- ・Bluetooth®機能でスマートフォンと連携し検査値を自動入力

■義務化対応項目の入力をスマートにサポート

パイオニア株式会社が提供する「ビークルアシスト」と連携し、管理業務を効率化。スマートフォンアプリの画面に沿って実施するだけ！

- ・検査手順が明確で運用ルールの徹底が簡単
- ・検査項目の登録抜け・漏れを防止

株式会社AIoTクラウドに関する情報は、下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://www.aiotcloud.co.jp/>

アルコールチェック管理サービス『スリーゼロ』に関する情報は、下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://alc.aiotcloud.co.jp/>

※ パイオニア株式会社「スリーゼロ for ビークルアシスト」に関する詳細は、下記ウェブサイトをご覧ください
<https://mobility-service.pioneer.jp/cloud/threezero-for-vehicleassist/>

- Bluetooth は、Bluetooth SIG, Inc の登録商標です。
- その他の記載されている製品名などは各社の商標または登録商標として使用している場合があります。